

# 産業人材育成支援事業基金の創設

- 目的：①専門高校(工業・農業・商業・水産ほか)で実施する実習系授業及び部活動に対して、当該基金から事業(実習)資金(300万円～1000万円程度/校)の貸与を受け、実習機器及び実習に必要な原材料(加工原材料・種苗・稚魚など)や商品仕入れの資金融通を受ける。
- ②事業年度(1年～3年まで)ごとに収益から基金に返済を行う。
- ③なお、事業計画に関しては、地元産業界等(育成支援コンソーシアム)との連携を基本にして、事業計画・資金計画を行うとともに、コーディネーター等に基づく実行確認を受ける。

文科省・産業界等

コーディネーター等の人材確保

基金原資  
(10億円)

基金管理運営団体

(産業教育振興財団、全国〇〇高校校長会など)



A工業校



B農業高校

C商業高校

D水産高校

育成支援コンソーシアム(自治体・地元産業界・教育委員会・大学等)